



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

Gesshin ⁴

ガバナー月信

2022 APRIL Vol.10

母子の健康月間



国際ロータリー第 2770 地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116 エイペックスタワー東館 1 階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011 E-mail : ri2770@ri2770.com URL : <http://www.ri2770.com>

Governor greetings

ガバナーご挨拶



2021-22年度
第2770地区 ガバナー
松本 輝夫

「4月は母子の健康月間ですが、ウクライナでは母子の生命が危機に瀕しています」

2770地区のロータリアン及びローターアクター、更にはロータリーファミリーの皆様、とても悲しい事態が東ヨーロッパで起きています。

ロシア軍によるウクライナ侵攻です。病院が被弾し、多数の入院患者が死亡したニュースも流れています。母子の生命が危険にさらされる戦争が始まってしまいました。

ロータリー財団は、深刻化するウクライナでの人道的危機への対応として、ロータリー地区が実施している救援活動を支える資金を世界中の人が寄付することのできる正式な窓口として、災害救援基金を指定しました。この災害救援基金の詳細内容はマイロータリーで見ることができます。

当地区もDDF(地区活動資金)から5万米ドルを3月12日に寄付しております。

そして、それとは別に各クラブに寄付を現在お願いしているところです。ロータリアン皆様の、暴力を憎み平和を望んでいる心根を示して下さい。

集まった募金はウクライナの難民のために有効に使われるところに寄付します。

また、前記ロータリー財団の災害救援基金には、2022年4月30日までですが個人でも寄付できます。クレジットカードを利用したの寄付でとても簡単にできますので、マイロータリーから入って利用して下さい。

世界のあらゆる紛争が1日も早く解決し、平穏な日が訪れ母子の健康が更に充実してゆく世界を目指しましょう。

IM 開催にあたって

第8グループガバナー補佐 小林 光則

「日本の未来そして世界平和へ」 ～青少年育成とスポーツの力～



エネルギー問題に端を発する自然環境の悪化に加え、超高齢社会、人口減少、さらにネット社会が引き起こす弊害が社会に与える悪影響を考える時、日本、そして世界の未来は決して明るいとは言えず、暗澹たる気持ちになってしまいます。

誰もがわかっていることかもしれませんが、世界人類の未来への展望は間違いなく次世代を担う青少年の育成が最も重要であります。

世界共通の教育言語たるスポーツ、そしてその競技の振興とそれがもたらす感動は、対峙する人々のイデオロギーやそれぞれの文化を超えて相互理解をもたらしてくれると信じます。

人々の心の中に平和という名の砦が築かれるならば、いまだに世界の一部で行われている戦争をなくすことができる日が必ず来ると思います。

インターシティ・ミーティングのテーマは

「日本の未来そして世界平和へ」

～青少年育成とスポーツの力～

とさせていただきます。

第8グループのロータリアンの皆様にあらためてスポーツの力を認識し、ロータリークラブとして更なる青少年育成プログラムを構築していただきたいと思います。

2021学年度 米山修了式

3月12日(土)、2021学年度米山記念奨学生「修了式」を挙行政いたしました。新型コロナ感染拡大により、さいたま市文化センター小ホールにて式典のみの開催となりましたが、早めに集まり奨学生同士のプレゼント交換なども行いました。

さて、昨年4月より始まった2021学年度ですが、本来その場にいるはずの奨学生が4名いないという、全国でも例を見ない前代未聞の年となりました。開会前に黙とうを行いました。残念ながら昨年の入学後すぐにも膜下出血で亡くなった奨学生のほか、当地区で初の試みとして海外からの応募を受けたものの、コロナのためとうとう1年間入国できなかった奨学生(4月1日に来日が決定)、2年目継続をするはずが1年で期間終了となってしまった奨学生、そして、この修了式を目前に家庭の事情等もあり、本当に残念ながら退学・期間終了となった奨学生もいました。ただ、この中にはもしかしたら我々が何とかできたものもあったかもしれません。病気の前兆があったときにアドバイスが出来れば、退学が正式に決定してしまう前に事情がわかっていれば、彼らの将来は変わっていたかもしれません。身体のことや経済的なことは相談しにくいかもしれませんが、入学間もない場合はなおさらだと思います。しかしそれでも、外国人留学生を支援する日本のロータリアンとして、米山奨学生に選ばれた留学生たちが学業を続けられない事態に陥らないよう、この年度を教訓として今後さらに細やかなケアができるよう努力したいと思います。なお、本年度は米山奨学生の「卒業文集」(&アルバム)を作成し、全クラブ、およびカウンセラーの皆様に配布する予定です。

今年もコロナの影響で出来なかった事業もありましたが、皆様のご協力で奨学生に経験させてあげられたこともたくさんありました。それらを通じて成長し修了式に臨んだ奨学生たちの姿を、卒業文集で皆様にぜひご覧いただきたいと思ひます。

米山記念奨学部門委員長 藤嶋 剛史



クラブ社会奉仕事業

岩槻 RC

事業名 J soulプロジェクトPRイベント

開催日 令和4年3月19日(土)

2020年～2021年度、私たち岩槻ロータリークラブではクラブビジョン・戦略計画として3ヶ年計画を立ち上げました。その計画の中で奉仕事業の見直しを図り、そこで立ち上げたのが、『J soul プロジェクト』です。

「J soul」とは「大和心」、Japan soul 大和心の代表的な心の一つに「利他の心」があります。本事業は、日本人が大切にする利他の心で地域そして世界の人たちに笑顔をお届けることを目的としており、さらにこのプロジェクトをロータリアンだけでなく、地元の他団体や一般市民の方々と、ロータリークラブの考えや活動をご理解いただいた上でイベント開催や募金活動を実施しております。

今年度で2年目となるJ soul プロジェクトですが、キッズダンス・フェス企画を本年度計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症による社会情勢に鑑みて、やむを得ず企画を変更し、J soul プロジェクトのPR イベントを中心に、ロータリークラブの広報活動を募金活動と共に実施しました。

当日は地元の団体WATSUストリートマルシェとの合同開催とし、各出店団体含め募金箱の設置もご協力いただきました。支援先は、今年1月15日にトンガ沖で起こった大規模噴火・津波による被害を受けたトンガ王国を予定しております。



クラブ社会奉仕事業

川口 / 鳩ヶ谷武南 RC

社会奉仕事業・第2回子ども食堂

3月21日、東川口ピュアヴィレッジにて第2回子ども食堂が開催されました。

当日の天気は無風快晴奉仕日和。今年度最後の社会奉仕活動には最適の1日となりました。

参加人数も前回よりも増え、会員のお子様お孫さんにもお手伝いして頂き大変助かりました。

今年の川口/鳩ヶ谷武南RCの合言葉は『何があっても奉仕を止めない』です。入会5年未満が3分の1在籍する我がクラブは思い立ったらまず行動。会員皆で話し合い、自分達で汗をかきかき体を使いながら自分達にRCに何が求められているかを考えようということで、皆自分がやれることで行動し大変盛り上がりました。

コロナに対応できるよう屋外での開催にし、アルコールでの徹底除菌、すべてテイクアウトでの対応となりましたが、他にくじ引きやバルーンアートを用意し、子供達の笑顔を見ることができました。

ウクライナ情勢を鑑みウクライナ人道支援金募金を急遽行いましたが、皆様賛同の声が多く沢山の方に募金をして頂きました。

川口/鳩ヶ谷武南ロータリークラブ 会長 平井利和



クラブ社会奉仕事業

大宮南 RC

ウクライナへの人道支援募金活動

去る3月27日に大宮駅前で行われたウクライナへの人道支援募金活動は、大宮開成高等学校インターアクトクラブ・大宮南ローターアクトクラブ・さいたま市スポーツ少年団野球部会大宮の児童及び保護者の皆様のご協力で行われました。10時から2時間という短い時間ではありましたが、654,030円という大宮南RC始まって以来の募金を集めることができました。当クラブは災害への募金活動は日頃から盛んに行ってききましたが、今回の活動に際して過去最高の金額を集めることができたのは、クラブの力だけではなく、ウクライナの悲惨な状況が人々の関心を高め、このような結果につながったのだと考えます。

小さなお子様に説明をして協力してくださる親御さん、楽し気に会話をする若者、年配の方々、それぞれが思い思いの金額を手に協力してくださり、人の温かさ、有難みを感じた活動でした。

一日も早く戦争が終結することを祈り、ここに報告させていただきます。

大宮南ロータリークラブ 会長 藤井フヂ子



コロナ禍での例会運営

鴻巣水曜 RC

コロナ禍における100%出席例会の達成!

クラブの3か年計画の目標に「全員出席を目指そう!」を掲げている中で、コロナ禍を迎え、状況は一層不可能な環境となりました。然も緊急事態宣言中は例会も中止を余儀なくされました。ある意味ではコロナ禍のお蔭で、IT委員会の新設、活動によるハイブリット方式での例会が可能となりました。

コロナ感染防止対策を徹底した中で、敢えて「100%出席例会」と銘打って2022年3月9日(水)全会員、心を一つにチャレンジした結果、当日は、鴻巣市長のオンラインでの卓話となりましたが、リアルでの参加25名、オンラインでの参加7名、メイクアップ0、計32名の会員100%出席例会を達成することができました。

クラブ全体の心が一つになった力強さ感じました。 只々感謝です。

鴻巣水曜ロータリークラブ 会長 宮内たけし



卓話
 鴻巣市 原口和久 市長

天竺の鳥：こうのとり

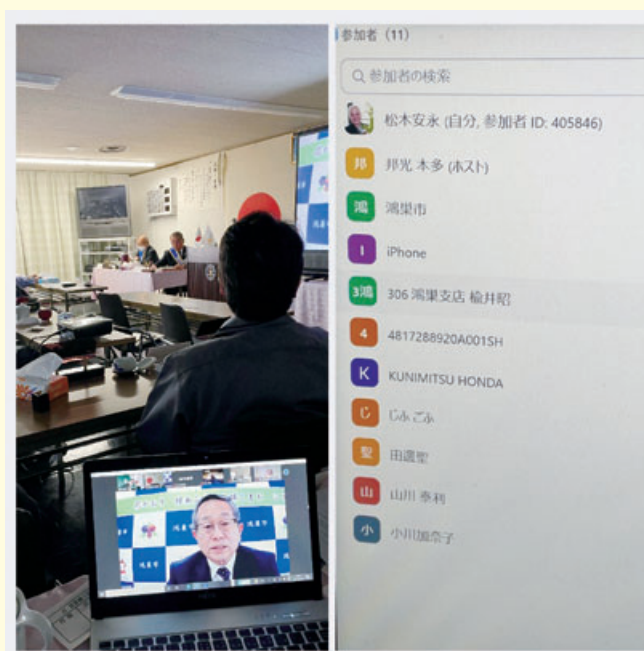
第1383回
「100%出席例会」
全員出席で実現しよう!

感染予防対策実施中! マスク着用での出席を!
2022年3月9日(水)
12:30~13:30
 例会会場: 群馬銀行鴻巣支店 3F

1. みんなで協力して全員参加を実現しましょう!
2. 今から予定を入れましょう!
3. オンラインの参加大歓迎です!
ZOOM ID: 4817288920 PW: zj69wG
4. 例会開催の60%で出席とします!
5. メイクアップカードの提出で出席を実現しましょう!

Oで読んで申し込んでください! FAX 申込締切日 2022年2月8日
 オンライン参加 例会場参加 メイクアップカード

会員名 _____
 鴻巣水曜ロータリークラブ
 TEL&FAX 048-543-5151
 問合せ先 会長 宮内たけし 090-6535-7789
 幹事 馬場 知行 090-8744-5562
 出席委員会委員長 松本 安永 090-3092-2021



当日のハイブリット方式例会

開催にあたってのチラシ

※緊急事態宣言中で例会を休会せざるを得なかった昨年8月、9月の例会日には、会長挨拶とロータリーの豆知識を全会員にファックスで毎回お届けし、意思の疎通を図りました。思いの大切さを学びました。

コロナ禍での例会運営

越谷 RC

蔓延防止法下ではZoomを利用しています。クラブ事務局から発信します。事務局には会長、幹事、プログラム委員長、会場運営委員 (Zoomセッティング、運営を行う)、卓話者 (Zoomで参加の場合もあり) など6人程度(必要最小人数)が集まります。蔓延防止法が解除された場合は会場で行い、Zoom も併用して (Hybrid)行います。お弁当も用意して行います。お弁当は例会場で食べられ、持ち帰りもできます。入場時には検温、手指の消毒を行い、机にはアクリル板もあります。飲食時以外はマスク着用です。



ZOOM 例会 (事務局より)



ハイブリッド例会 (例会場より)

コロナ禍での例会運営

越谷北 RC

コロナ禍として当クラブ所在地、埼玉県から緊急事態宣言、蔓延防止重点措置などの発令がされた場合、理事会において例会の開催方法について協議、審議した上でオンライン例会としています。オンラインとしています。オンラインとしますが会長、幹事、プログラム委員長、出席・会場運営委員長、担当委員は、例会場に出向き挨拶、報告、各発表を演台でする場合はカメラで撮影しながらZOOMを使用してハイブリッド開催としています。オンラインで必要な機材を購入し現在では、設営にも慣れスムーズに運営をしています。また、例会内容を毎回録画、編集してYouTubeにて配信して例会に参加出来ない会員や当クラブのPRもしております。

出席・会場運営委員会 委員長 伊藤 純



会長挨拶



インタビュー



ハイブリッド例会



YouTube チャンネルホーム

コロナ禍での例会運営

杉戸 RC

2020年4月当クラブは、ZOOMの導入を決断致しました。定款第7条にある流行病による休会を行使してから2か月後のことです。その頃は、どのクラブでも休会は止むを得ずという状況でしたが、国際ロータリーではすでにZOOMによる会合を奨励していました。感染が拡大するにつれ「そのうち通常に戻るだろう」では会員の気持ちが離れてしまう危機感を覚えました。次年度に50周年を迎える当クラブは、40数名の会員数を守り次年度へ引き継ぐため、早急に例会の形を取る必要がありました。

2020年5月の休会中から週報を発行し、アプリへの理解とダウンロードを会員にお願い致しました。スマホやタブレットでの操作が難しい会員には、自宅で個別にダウンロードや操作の練習をする機会を設け、同時にZOOM操作に慣れるよう2カ月間にわたり自由参加でテスト例会を行いました。このようにして、2020年7月から正式にZOOM利用者と非利用者を融合させたハイブリッドという形で例会をスタートさせたのです。

ハイブリッド例会で苦労したのは、音響と通信速度でした。ZOOMは本来このような使い方を目的で作られたソフトではありません。しかし、例会場には常に15名ほどの非利用者の会員がいるので、数台のカメラやPCを使い例会場の雰囲気や臨場感のあるハイブリッド例会を心掛けました。当クラブの例会場は、金融系なのでセキュリティの問題から新たに光回線を引けません。多数のPCを使用すると常に画像と音響が不安定な状態になりました。ハイブリッド例会を続けるためには、光回線を利用できる会場での例会が必須となり、この頃から会員の事業所をお借りしての移動例会が定着し始めました。例会を重ねるにつれ、高画質のWEBカメラを使うとUSBハブにも電力が必要となることや、高性能マイクスピーカーでは会員の私語も拾ってしまうことも度々ありました。会場とZOOMの両者が快適に例会を行うには、マイクとスピーカーを数台使い、切り替える工夫も必要だということが分かりました。また、ZOOMに接続している多数のPCやタブレットの音漏れによるハウリングがよく起こるので、それぞれON/OFFの管理にも苦労致しました。様々な失敗を積み重ねてトライ＆エラーの繰り返しが続きました。

このように約2年間、ハイブリッド例会を行ってきましたが、言えるのは、「リアル例会に勝るものはない」ということです。ZOOMは一つの手段でしかありません。遠方からでも例会に参加したい、体調が優れないが例会には出席したいなど、出席に関しては多くの利点があります。しかし、ロータリーの例会は、対面による人と人とのつながりから生まれる形のない利益を尊重したものです。こんなに苦労して手に入れたハイブリッド例会ですが、今回のコロナ感染症が終息した後は必要に応じて適宜に利用するのが好ましいと考えています。



コロナ禍での例会運営

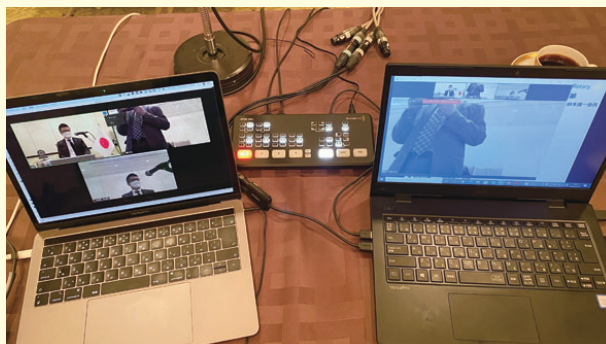
大宮 RC

当クラブでは完全リモート例会を実施し、今年度一度もコロナ禍を理由とした休会をすること無く運営を続けております。

運営方法として、最低限の人員(会長、幹事、司会)のみソーシャルディスタンスを徹底した会場に集合して配信をしています。工夫としてカメラを2台設置し会長、司会、幹事をテンポよく切り替え、もたつきをなくしました。また、会長がzoom参加した会員に積極的に語りかけ、できるだけ多くの方に皆さんの前で喋っていただくことで参加の意識を高めています。また通常の会場を飛び出し、会員の酒蔵から例会中継を行う工夫をしました。また、リモート例会で問題となるスマイル徴収についてもクレジットカード決済可能なオンラインスマイルの仕組みをクラブホームページに用意いたしました。

会長 田中康之

幹事 内藤考三



PETS 開催

2022年3月16日(水)9時～17時、17日(木)9時～12時の2日間にわたり2022-2023年度会長エレクト研修セミナーを開催いたしました。

当初、ラフレさいたまに於いて、3年ぶりとなるインパーソンでの開催を予定し準備を進めてまいりましたが、まん延防止等重点措置延長に伴い、会場でのソーシャルディスタンス確保が困難となり、直前にてオンライン開催に変更することとなりました。



74クラブ会長エレクトの皆様、各セッションを担当された部門の皆様には、不手際等もあり、ご迷惑をおかけしましたことをこの場を借りてお詫び申し上げます。また、迅速なる対応をいただきましたIT委員会の皆様、地区副幹事の皆様には心より御礼申し上げます。

今回の会長エレクト研修セミナーは例年とは少し違う形での開催となりました。

まず、開催期間がロータリー章典で定めるところの一日半での開催にとどめたこと。次に、各部門別セッションを1日で完結し、2日目をガバナー補佐中心としたグループセッションとしたこと。さらに、DEI推進委員会・専門委員会と住み分けを図り、セッション内容を凝縮したこと。両日ともセッション毎に参加者をシャッフルせずにメンバーを固定式にしたことも初めての取り組みであったと思います。

この初めての取り組みは、11月に開催される地区大会において、各グループ奉仕活動の実施発表がスムーズに行えるようにとの考えからなったものです。

限られた時間ではありましたが、細淵ガバナーエレクトの考える「ロータリーの主役はクラブ」に向け、DEI推進の取り組みを少しでもご理解いただけましたら幸いです。

最後になりますが、会長エレクト研修セミナー開催にご尽力いただきました皆様に感謝申し上げます。



ガバナーノミニー・デジクネート決定

2024-2025年度ガバナー指名委員会の決定を受けて、ガバナーノミニー・デジクネートに岡村睦美会員が決定しましたことをお知らせします。(2021-22年度ガバナー 松本輝夫)

岡村 睦美 (おかむら むつみ) 川口RC

生年月日 1953年8月11日

勤務先 株式会社21世紀文化芸術研究所

職業分類 芸術文化事業に関わる総合的サービス業



【経歴】

- 1976年3月 慶應義塾大学文学部文学科フランス文学卒業
- 1995年3月 慶應義塾大学文学部哲学科美学美術史学卒業
- 1998年 有限会社エスパス・ミュウ 代表取締役
- 2005年 NPO 法人アート・コア・川口 専務理事
- 2010年 埼玉画廊 代表取締役
- 2020年 株式会社21世紀文化芸術研究室 代表取締役

【ロータリー歴】

- 2002年 川口ロータリークラブ入会
- 2008年度 地区副幹事
- 2009年度 クラブ ロータリー情報委員長
- 2011年度 クラブ プログラム委員長
- 2013年度 クラブ 幹事
- 2014年度 クラブ 会計
- 2016年度 クラブ 副会長
- 2018年度 クラブ 会長
- 2020年度 地区会員増強維持委員、RLI ディスカッションリーダー
クラブ 戦略計画委員長
- 2021年度 地区財団奨学・平和フェロー・学友委員長、RLI ディスカッションリーダー
クラブ 研修リーダー

ロータリー財団

マルチプル(8)	マルチプル(2)	マルチプル(2)	マルチプル(1)	マルチプル(1)	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー
						
利根澤 正之 (浦和東) 令和3年12月22日	時友 正孝 (浦和東) 令和3年12月22日	田中 潤一 (春日部西) 令和4年3月14日	青木 俊哉 (浦和) 令和3年11月29日	佐伯 陽子 (浦和東) 令和3年12月22日	松岡 耕一 (浦和東) 令和3年12月22日	田中 栄三 (浦和) 令和3年11月29日

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー
						
田中 芳樹 (浦和) 令和3年11月29日	秋 顕 (浦和) 令和3年11月29日	渡辺 里史 (久喜) 令和4年2月28日	吉田 潤 (久喜) 令和4年2月28日	横山 健次 (久喜) 令和4年2月28日	小柳 巧美 (久喜) 令和4年2月28日	木村 光一 (久喜) 令和4年2月28日

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー	ベネファクター
	
高橋 徳雄 (久喜) 令和4年2月28日	漆原 誠 (浦和東) 令和3年12月22日

米山奨学会

米山功労者マルチプル(5)	米山功労者	準米山功労者
		
丹田 益生 (越谷) 令和4年2月25日	田邊 利幸 (上尾西) 令和4年2月10日	南保 剛 (浦和ダイヤモンド) 令和4年2月8日

新 会 員



						
平澤 健一郎 (久喜) 令和3年11月4日入会 有限会社平澤商店 ガス業	青野 智行 (越谷) 令和4年1月11日入会 株式会社ブルー 建設塗装	加藤 俊輔 (越谷) 令和4年1月11日入会 小林操税理士事務所 税理士	春山 祐一郎 (越谷) 令和4年1月11日入会 彩光建築株式会社 建築リフォーム工事業	久保 省吾 (大宮シティ) 令和4年2月2日入会 株式会社アルクワイト 化粧雑貨の卸・小売販売	斎藤 隆司 (さいたま新都心) 令和4年2月28日入会 株式会社川口製作所の埼玉加に タイヤ販売	阿部 宗彦 (大宮南) 令和4年3月1日入会 株式会社高島屋大宮店 百貨店

新 会 員

		
溝口 昌史 (大宮中央) 令和4年3月1日入会 有限会社ニュージーピーエス 建築リフォーム	加藤 仁 (川口北東) 令和4年3月1日入会 有限会社加藤木工機製作所 木工機械	小林 元 (川口/鳩ヶ谷武南) 令和4年3月2日入会 株式会社けやきキッズサービス 保育園

訃 報

謹んでお悔やみ申し上げます。

	
田口 博康 (久喜) 2021年12月3日ご逝去 享年 83 歳	島根 常二 (越谷東) 2022年2月27日ご逝去 享年 83 歳

年度終盤に向けての、目標(特に会員増強)の進捗状況が気になる時期となりました。仮に、現状、厳しくても、まだまだ、3か月あります。残された期間、どう、行動するのか?やれることは何なのか?ソフトバンクの孫正義さん風に「脳みそがちぎれる」位考えて、地区チームがベクトルを合わせ、スクラム組んで行動に移して行きましょう!!春爛漫です。スプリングに因んで、心弾むような、ワクワク感満載の第四四半期を祈念しています。

ロータリー日本100年史の100人のロータリアン、お読みになりましたでしょうか?ロータリアンの中のロータリアンともいべきロータリアンのお人となり、ロータリーに対する情熱、諸々のエピソードに触れ、これらの先人やそれぞれの地域、クラブでも、ロータリーを愛し活動された先人たちの歴史があって、私たちが、今、ロータリーを思う存分享受できる環境があるのだと感謝の気持ちで胸が熱くなってきました。日本の100人以外にも、ノーベル賞受賞者、各国財界人・文化人、35代ケネディ米大統領を含む多くの各国首脳など、一度は、お名前を聞いた方々もお出でなのは、皆さんご承知の通りです。正にロータリーは、人材の宝庫だとわかります。そんな方々と、例会で接点を持てたら、どんな会話をするのか。どんなロータリー談をお聞かせいただけるのか。などと考えてしまいました。現実の接点の中でも、尊敬してやまない素晴らしいロータリアンがたくさんお出でです。そんな皆様と同じ空間と時間を共有して交流や意見交換ができ、自己成長に繋がられるのもロータリークラブの大きな魅力です。自己成長から事業、業界の向上へ、ひいては社会の発展へと。それも、クラブ、地域、地区、国を超えての接点です。胸襟を開いて、自ら行動すると大きなチャンス、気付き、学びがあります。様々な機会を捉えて、交流しないのは勿体ないし、将来の行くべき道と目指すべき人とモデリングしないのは勿体ないと素直に思うと同時に、これらの方々と接点からの交流はロータリークラブでの宝物だと感じています。そんな魅力を享受している私たちが、それぞれが感じるロータリーの魅力をそれぞれのことばで、熱く、どんな環境であれ、他人任せにしないで数多の方々にもっともっと熱心に話していければ、いや、話さないといけない!と感じています。

さて、国立社会保障・人口問題研究所による2045年の推計人口を見ると、

全国	2015年	127,094,745人	2045年	106,421,185人	(83.7%)
----	-------	--------------	-------	--------------	---------

秋田県	2015年	1,023,119人	2045年	601,649人	(58.8%)	最大減少県
-----	-------	------------	-------	----------	---------	-------

地方においては、人と同じく、本社の県外流出が起きているとの話も聞きます。人口が減るということは、入会対象者の数にも、企業数にも大きな影響が出ると容易に想像できます。今、外的環境がコロナで厳しいのですが、今後、コロナが収束しても、人口問題、後継者問題、企業数問題で、私たちに更なる厳しさが襲ってきます。これからの外的環境はいつか戻るではなく、厳しくなる一方と退路を断って、今まで以上に皆で、もっともっと真剣に増強に向き合うそんな時だとこのコロナが教えてくれたのかも知れません。

国際協議会でジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトより2022-23年度RIテーマ「イマジン ロータリー」が発表され、次年度の動きも活発化して、現・次年度とがリレーゾーンに入ってきました。今年度のソフトランディングでしょうか。しかし、トップスピードでのバトンリレーが理想です。

さあ、年度末まで良いイメージをしながら、勿論「目標達成」のシーンをはっきりとビジュアライズして、目標達成の為に、それぞれが感じるロータリーの魅力を、「ロータリークラブにいて、素晴らしい経験を、素晴らしい仲間を、素晴らしい思い出を、素晴らしい学びを 得たこと」 そんなロータリーの魅力を是非、ご自身のことばで熱く数多の皆さまに、また、新会員へも語りましょう。

増強は、高邁なロータリー思想の継承と私たちが享受している素晴らしい環境を次世代に生成発展させ伝え残す最も大切な基本中の基本だと考えます。

「やらなかったのか?物理的にできなかったのか?」自問自答しながら。さあ行動だ!

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 石黒 秀司(郡山RC)

就任前にエバンストンで研修がありました。財団のセッションは当然ですが、同行したRC、RPICと共に毎日合同セッションがありました。即ち国際ロータリーは財団と共にチームでロータリーを推進することを目指していることに、6月末の任期終了を前に強く願っています。今日は財団に拘った5年余りを三つの質問形式でお答えする事に致します。

<第1の間>:「ロータリー財団と申しますと『寄付ですか』と返ってきます。」 何故そんなイメージが出来上がったのでしょうか。

<私の答え>:ロータリー財団は、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。この「自発的な寄付のみ」という部分について、「積極的に」とは書いていないから自分から特別な感情が生まれ限りは寄付をしなくても大丈夫だと考える人が、我が日本には多いことがわかりました。そのため、寄付を願いますと「また寄付の話だ」と感じる会員が多いような印象がありました。

<第2の間>:PHS (ポール・ハリス・ソサエティー) に入会するにはどうするの。

<私の答え>:My ROTARYから簡単に入会できます。一つアドバイスですが、多くのPHS会員が、次年度以降の寄付を忘れてしまうことがあります。そこで私も忘れ易いので自動定期寄付を利用しています。この場合、日本円での寄付になりますので毎月変わるロータリーレートにご注意下さい。そのロータリー一年度に該当の寄付が1,000ドル以上であれば良いのです。この自動定期寄付は(毎年・毎四半期・毎月)と自由に設定できます。ユニセフのマンスリーサポートは毎日100円からでした。PHSは毎日300円程度で「世界で良いことをしよう」と始められたロータリー財団を通じて、世界各地でサポートを待ち望んでいる人々への支援が出来るのです。

<第3の間>:ファンドレイジング(寄付推進)は何故難しいのか。

<私の答え>:例えば、年次基金(シェア)への寄付は地区の3年後の活動資金になるので、少ないと3年後の財源が少なくなります。地区の活動を十分に支えるためにも寄付推進は大切なことですが、クラブにとっては地区の資金の状況を直接実感することがあまり多くなく、この辺のバランスを取る重要性を感じた2年9ヶ月でした。補助金活動やDDFの寄贈など、地区から会員のみなさんへ情報を伝える際に、さらにわかりやすい伝達を心がけていただくことも、寄付推進の成功につながる一つと思います。

最後に毎年、日本の「年次基金寄付ゼロクラブ0」を達成し、継続できましたことを心から感謝御礼申し上げます。今年度も残すところ3ヶ月と少しです。今年もお願いします。

4月23～24日PHS認証式が札幌市で開催されます。札幌でお会いしましょう。

第1地域 RRFC 羽部 大仁(札幌南RC)



1. 故・齋藤直美前理事長を偲ぶ

第7代理事長として当奨学事業のために力を尽くし、昨年11月28日に83歳で逝去された齋藤直美氏を偲ぶ会が、2月26日に豊田市内ホテルにて開催されました。辰野克彦R I理事、佐藤芳郎R I理事エレクト、三木 明ロータリー財団管理委員、当会からは若林紀男理事長、小沢一彦名誉理事長、山崎淳一副理事長、水野 功副理事長、ほか常務理事などが参加し、故・齋藤前理事長の足跡を静かに振り返りました。

偲ぶ会では、豊田RC実行委員長の河本輝雄氏の挨拶につづき、若林理事長に

よるお別れの言葉が述べられました。故人を偲ぶ映像では、ロータリアンそして家業である病院院長としての半生、家庭においてはよき父として、その生涯において多くの人々に影響を与え、親しまれたことが伝わってきました。



また、ロータリー財団管理委員長のジョン F. ジャーム氏による追悼のビデオメッセージの披露、献奏、指名献花、一般献花が行われ、各自が心の中で氏のご冥福を祈り、別れを告げました。

2. モンゴル教育界の最高勲章を受章

米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん(1998-99/山形北RC)が、昨年11月11日、モンゴル教育界における最高の栄誉、「モンゴル国功労者教員賞」をオフナー・フレルスフ大統領から授与されました。ジャンチブさんは2000年にモンゴル初の3年制高校「新モンゴル高校」を設立、その後小中高一貫校となり、さらには高専や工科大学を擁する「新モンゴル学園」として、日本にも多くの留学生を送り出しています。

♪ ジャンチブさんから喜びのコメント

これまでモンゴルの教育のために尽力してきた努力と小さな成果を高く評価していただき、心から嬉しく思うと同時に、一層のパワーがあふれています。この勲章は、これまで新モンゴル学園に関わってきたすべての先生・職員、また生徒たちが残した功績の結果です。私は常に「国造りは人造りから、人造りは教育から」と考えてきました。モンゴルの教育をさらに高めるため、今後は、公立学校の教育の質を向上



させることに注力したい。個人としても2019年4月から名古屋大学教育学研究科後期課程(博士課程)に入学し、この目標に添った研究を進め、フィールドワークとしてモンゴル国内8つの公立校を選定し改革を試みています。これからも日本のロータリアンの皆さんに見守っていただきたいです。

3. 寄付金速報 — 緩やかに回復傾向 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて0.9%減(普通寄付金:0.8%減、特別寄付金:0.9%減)、約940万円の減少となりました。まだ前年度寄付累計額には追いつかないものの、少しずつ好調に推移しています。ご寄付をいただきました

ロータリアンの皆さまに心より感謝申し上げます。コロナ禍の影響は少しずつ回復がみられそうなものの、まだまだ今後の社会情勢を注視しなくてはなりません。引き続き今後ともご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 洪水被災者への支援 — マレーシア米山学友会 —

マレーシアでは昨年12月17日から降り続いた豪雨の影響により各地で深刻な浸水被害が発生、10万人以上が避難を余儀なくされました。

これを受けてマレーシア米山学友会では12月31日、パハン州の被災者のためにガスコンロ50台と炊飯器11台を寄贈。黄麗谷会長ほか3人が一台一台に学友会のシンボルマークを貼って送り出した物資は、救援団体を通じて無事に被災者へ届けられました。

さらに1月には、同学友会中央支部(クアラルンプール)がフル・ランガット地区被災者のために約5,000リンギット分の



学友会寄贈の印を貼る黄会長



中央支部(KL)ではフードバンクへ寄贈食料品を寄贈する活動を実施しました。

黄会長は「被災者は資産のほとんどを失い、苦しみはまだ続いています。未来に向けて再び立ち上がる力となるよう、私たち米山学友は最善を尽くしたいです」と、語りました。

5. 巣立つ後輩へ — サコさんからスピーチ —



3月1日、第2580地区(東京・沖縄)の期間終了式が開催され、若林英博ガバナーから巣立っていく米山奨学生1人ひとりへ終了証が手渡されました。

この日は、京都精華大学学長を務める米山学友、ウスビ・サコさんをホームカミング制度で招へい。サコさんから後輩に向けて、「日本で居場所を開拓するには」と題した1時間のスピーチがありました。

母国ではない日本において、奨学生たちはどのようなアイデンティティを持って生きていくべきか。ロータリアンはどのように向き合うことができるか。多様性とは何か。各自がピン

トを得ることのできる、大変充実した内容の講演となりました。また、ロータリー米山奨学生学友会(東京)のエンフォルド、ガンエルデネ理事長からは、学友会の活動紹介や積極的な参加のお願いがありました。コロナ禍のため参加人数は限られていましたが、奨学生たち、また、送り出すロータリアンの表情は終始晴れやかでした。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)



2021-2022 年度2月 会員数報告

クラブ名	2021年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会
		内 女性		内 女性			
浦和	104	1	103	1	-1	4	4
浦和東	93	12	98	13	5	3	8
浦和南	20	2	20	3	0	3	1
浦和中	33	2	33	2	0	3	1
浦和ダイヤモンド	21	3	22	3	1	2	1
第1グループ計	271	20	276	22	5	15	15
浦和北	62	3	65	3	3	10	6
さいたま中央	42	2	44	2	2	3	3
さいたまシティ	20	1	20	1	0	2	0
浦和北東	39	4	38	4	-1	3	0
さいたま新都心	38	0	38	0	0	5	0
第2グループ計	201	10	205	10	4	23	9
大宮	66	1	67	1	1	5	2
大宮南	35	8	37	9	2	5	4
大宮中央	34	1	36	1	2	3	2
大宮シティ	62	7	62	7	0	5	1
さいたま樺	30	2	33	2	3	4	4
さいたま大空	16	6	17	7	1	2	1
第3グループ計	243	25	252	27	9	24	14
大宮西	115	8	115	8	0	15	3
岩槻	28	1	28	1	0	3	2
大宮北	11	0	9	0	-2	2	0
大宮東	38	1	38	1	0	3	0
岩槻東	25	4	24	3	-1	2	0
大宮北東	10	1	11	1	1	5	1
第4グループ計	227	15	225	14	-2	30	6
上尾	35	0	36	0	1	3	1
鴻巣	28	4	27	4	-1	5	1
桶川	24	1	23	1	-1	4	0
上尾西	44	3	42	3	-2	5	0
北本	6	0	7	1	1	4	1
上尾北	23	0	20	0	-3	0	0
鴻巣水曜	32	2	32	2	0	2	0
桶川イブニング	25	3	25	3	0	3	0
第5グループ計	217	13	212	14	-5	26	3
春日部	25	0	27	0	2	1	3
杉戸	43	1	41	1	-2	2	0
春日部西	30	2	29	2	-1	5	0
庄和	20	0	20	0	0	2	0
春日部南	25	1	27	1	2	3	2
春日部イブニング	33	3	33	2	0	3	1
第6グループ計	176	7	177	6	1	16	6

クラブ名	2021年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会
		内 女性		内 女性			
幸手	46	2	45	1	-1	5	2
蓮田	50	4	50	4	0	3	0
久喜	44	5	46	5	2	4	4
幸手中央	20	2	20	2	0	7	0
第7グループ計	160	13	161	12	1	19	6
越谷	88	2	91	3	3	5	7
越谷南	43	3	43	4	0	2	1
越谷北	43	3	43	3	0	2	1
越谷東	51	3	55	4	4	5	6
越谷中	13	3	13	3	0	0	0
第8グループ計	238	14	245	17	7	14	15
八潮	32	2	33	2	1	5	1
八潮イブニング	14	0	14	0	0	3	0
草加中央	7	3	7	3	0	3	0
八潮みらい	20	2	20	2	0	4	1
草加松原	35	2	34	2	-1	5	1
草加シティ	16	6	16	6	0	4	0
第9グループ計	124	15	124	15	0	24	3
吉川	13	0	11	0	-2	5	0
三郷	24	2	25	2	1	3	1
三郷中央	15	1	15	1	0	3	0
三郷ウェンズデー	7	1	7	1	0	2	0
松伏	18	2	18	2	0	2	0
吉川中央	15	3	15	4	0	2	1
第10グループ計	92	9	91	10	-1	17	2
川口	95	19	98	19	3	5	5
鳩ヶ谷	15	1	17	1	2	3	2
川口東	24	2	24	2	0	5	0
川口/鳩ヶ谷武南	19	2	21	3	2	3	2
川口モーニング	26	2	26	2	0	5	0
川口南	19	4	21	4	2	3	2
川口シティ鳩ヶ谷	11	2	10	2	-1	3	0
埼玉ゆず	4	4	4	4	0	1	0
第11グループ計	213	36	221	37	8	28	11
戸田	51	5	58	5	7	3	8
蕨	19	4	20	4	1	2	1
川口西	15	1	14	1	-1	2	0
戸田西	19	1	18	1	-1	2	0
川口北	19	0	23	1	4	3	4
川口北東	3	0	4	0	1	2	1
川口中央	10	1	10	1	0	2	0
川口むさし野	16	3	16	3	0	2	0
戸田イブニング	9	0	10	0	1	2	1
第12グループ計	161	15	173	16	12	20	15
地区合計	2323	192	2362	200	39	256	105